

科目名	ふじのくに学(富士山)(Studies of Mt. Fuji)				
開講時期	2021年度 後期	開講時限	集中講義	単位数	2
科目責任者	小山真人(静岡大学)				
担当教員	* 渡井一信ほか				
授業目標	近年、富士山は文化的象徴として、また活火山としての両側面から社会的に注目を集めている。このような背景の下、お膝元である静岡県に暮らす者にとって、富士山の自然と人との関わりについて考えることは重要である。本授業では、地球科学、自然人類学、生物学、芸術文化、防災学の多様な視点から総合的に富士山について学び、その自然と人の関わりについて考えていくことを目標とする。				
授業概要	富士山の自然と人との関わりについて、地球科学、自然人類学、生物学、芸術文化、防災学の多様な視点から総合的に学習していく。				
授業方法	オンライン上での4日間の集中講義(座学及び実習解説)				
授業展開	<p>【1日目:実習解説①(YouTube)】</p> <p>1-2.富士山の火山地形と地質(野外実習):小山真人(静岡大学未来社会デザイン機構教授)</p> <p>3-4.富士山の植物:(野外実習):増澤武弘(静岡大学防災総合センター客員教授)</p> <p>【2日目:講義①(Zoom)】</p> <p>5-6.富士山の火山地形と地質:小山真人(静岡大学未来社会デザイン機構教授)</p> <p>7-8.富士山の植物:増澤武弘(静岡大学防災総合センター客員教授)</p> <p>【3日目:講義②(Zoom)】</p> <p>9-10.世界遺産富士山の構成資産:渡井一信(富士宮市立郷土資料館館長)</p> <p>11-12.富士山の信仰:大高康正(静岡県富士山世界遺産センター学芸課准教授)</p> <p>【4日目:実習解説②(Zoom)】</p> <p>13-14.世界遺産富士山の構成資産(野外実習):渡井一信(富士宮市立郷土資料館館長)</p> <p>15.富士山の信仰(野外実習):大高康正(県富士山世界遺産センター学芸課准教授)</p> <p>(11月の土、日の予定)</p>				
履修条件	卒業年次の学生は、原則履修不可。				
評価方法	出席とレポートを加味して行う。				
テキスト	適宜配布する	参考書	<p>・小山真人(2013)富士山 大自然への道案内. 岩波新書 1437. ISBN 978-4-00-431437-0</p> <p>・NHK「プラタモリ」制作班(2016)プラタモリ(2)東京駅・富士山・真田丸スペシャル ISBN978-4-04-104322-6</p>		
備考	<p>・定員 50 名程度。</p> <p>・富士山に関する書籍を読むこと。</p> <p>・ふじのくに地域・大学コンソーシアムが行う短期集中単位互換事業として行うため、単位互換協定を締結している大学(静岡大学、静岡県立大学、常葉大学、静岡理工科大学、沼津工業高等専門学校、静岡産業大学、浜松学院大学、静岡英和学院大学、静岡文化芸術大学、大阪大谷大学、大阪芸術大学、大阪府立大学、近畿大学生物理工学部、高野山大学、清風情報工科学院、帝塚山学院大学、羽衣国際大学、桃山学院大学、桃山学院教育大学、和歌山大学)の学生も参加する。</p> <p>* 学芸員として活動する渡井講師が、その知識を活かして、世界遺産の富士山について、文化、芸術の観点から解説する。</p>				
社会人聴講生	聴講不可	科目等履修生 履修不可			